

臨床研究へのご理解とご協力をお願い

この研究は、今までの診療記録と検査データ等に基づいて行われます。また厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守し、倫理委員会の承認の上で実施されます。これまでの診療で行われた検査結果や診療録等を利用するため、この研究のために患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【研究課題名】

カバジタキセルの使用量調査と医療経済的評価

【研究目的】

前立腺癌で飲み薬が効きにくくなってきたり、飲み薬が使えない場合に、点滴治療をすることがあります。その中でも、カバジタキセル（ジェブタナ）というお薬は非常に高価ですが、1回の治療で使用した残りは全て廃棄しており、医療経済的にロスが多く発生しています。今回、ロスの多さがどれくらい発生しているのか、今より小さな規格のジェブタナが販売された場合、どれくらいロスが少なくなるのかについて調査します。また、どのような方にジェブタナが使われているのかについても調査したいと考えています。

【研究方法】

対象となる方：2014年9月（販売開始）～2020年3月までに当院泌尿器科部において、
外来・入院を問わず、ジェブタナの投与を1回でも行った方
使用する情報：カルテ(診療記録)、病理データ、検査データ

【その他】

個人情報の取り扱いに関しては、研究目的の達成に必要な範囲を超えず安全に管理し、研究結果は個人が特定できない形式で、学会発表や論文などの手段によって公開する予定です。本研究に参加することによる患者さんの利益・不利益はともにありません。この研究の対象となられる方で「ご自身の情報は除外してほしい」と希望される方は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

臨床研究のためにご理解とご協力をお願い申し上げます。

【研究に関するお問い合わせ先】

日本赤十字社和歌山医療センター 薬剤部

研究責任者 星田 唯史

〒640-8558 和歌山県和歌山市小松原通四丁目 20 番地

TEL 073-422-4171 (代表)